

平成 年 月 日

（あて先）

公益財団法人京都産業 2 1 理事長 様

所 在 地
名 称（企業名等）
代表者名（職・氏名）

印

京都知恵産業支援共同事業 きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業助成金交付申請書

下記のとおり助成事業を実施したいので、きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業助成金交付要領第 6 条の規定により、助成金の交付を願いたく関係書類を添えて申請します。

記

1 助成事業名

p 26 と同じ事業名を記載

2 助成金交付申請額 金 千 円

3 添付資料

申請金額は千円単位で。千円未満は切り捨てとなります。
例) 計算した結果、申請額が 250,400 円となった場合→×「250.4 千円」 ○「250 千円」。400 円は切り捨て。

- (1) 事業計画書（事業者等の概要及び申請する事業内容）
- (2) 収支予算書（収入及び支出内訳書）
- (3) 決算書又は確定申告書写し（平成 年創業のため未添付）

※前期の決算書（貸借対照表、損益計算書・製造原価報告書（製造業のみ））の写し又は確定申告書（白色申告の場合：第一表、第二表及び収支内訳書、青色申告の場合：第一表、第二表及び青色申告決算書）の写しを添付してください。

※創業 1 年未満の場合は、前期の確定申告書の写し又は税務署への事業開始届の写しを添付してください。

※創業予定者は不要。

(4) その他

※定款、規約、法人登記事項証明書（全部事項証明書・発行日から 3 ヶ月以内のもの。原本）を添付してください。（創業予定者（法人）は、創業後、速やかに提出してください。個人は不要）

※新規創業（個人）の申請者は、税務署への事業開始届の写しを添付してください。（創業予定者については、創業後、速やかに提出してください。）

※府税の納税証明書（府税に滞納がないことの証明。原本）を添付してください。

京都知恵産業支援共同事業を申請の方で、京都市の「知恵産業の森」京都創生事業に併願申請される方は京都市長あての申請書も併せて提出してください。

併願申請する

併願申請される方は必ず
こちらに○を

<p>事業の種類</p>	<p>※ 該当するもの1つを○で囲んでください。 ア 地域の農林水産物資源を活用した事業 イ 地域の伝統産品資源を活用した事業 ウ 地域の鉱工業品の技術を活用した事業 エ 地域の観光資源を活用した事業 オ 商店街の活性化に役立つ事業 カ 福祉向上・子育て支援に役立つ事業 キ 環境対策に役立つ事業</p>
<p>事業区分</p>	<p>※ 該当するもの1つを○で囲んでください。 経営の革新 新規創業 京都地域力ビジネス</p>
<p>ハンズオン希望内容</p>	<p>(専門家によるアドバイス支援を用意しています。アドバイス希望の内容を記載してください。)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red; text-align: center;"> <p>元気ファンド採択事業者には無料の専門家派遣制度があります。希望される場合は記載を</p> </div>
<p>地域の社会的課題とその解決方法、連携協働</p>	<p>◆京都地域力ビジネスに申請される場合は必ず記載してください。 (必須事項。わかりやすく具体的にご記入ください。)</p> <p>① 解決したい地域の社会的課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0; color: red; text-align: center;"> <p>京都地域力ビジネスで申請される方は必ず記載を。それ以外の方は不要です。</p> </div> <p>② その解決方法 (詳しくは事業計画書で説明)</p> <p>③ 地域との連携協働の体制と内容</p>

（あて先）

京 都 市 長

所 在 地

名 称（企業名等）

代表者名（職・氏名）

印

京都市知恵産業支援共同事業補助金交付申請書 （知恵産業の森」京都創生事業）

京都市補助金等の交付等に関する条例第9条の規定に基づき、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

- 記
- 1 補助事業名 p 26 の事業名を記載
 - 2 補助金交付申請額 金 千 円
 - 3 申請区分 経営の革新 ・ 新規創業

申請金額は千円単位で。千円未満は切り捨てとなります。

例) 計算した結果、申請額が 250,400 円となった場合→×「250.4千円」 ○「250千円」。400円は切り捨て。

4 添付資料

- (1) 事業計画書（第1号の1様式）
- (2) 収支予算書（第1号の2様式）
- (3) 支出内訳明細書（第1号の3様式）
- (4) 決算書又は確定申告書写し（（平成 ）年創業のため未添付）
 - ア 前期の決算書（貸借対照表、損益計算書・製造原価報告書（製造業のみ））の写し又は確定申告書（白色申告の場合、第一表、第二表及び収支内訳書、青色申告の場合、第一表、第二表及び青色申告決算書）の写しを添付してください。
 - 注 創業1年未満の場合は、前期の確定申告書の写し又は税務署への事業開始届の写し等を添付してください。創業予定者は不要。
- (5) その他
 - ア 定款、規約、法人登記事項証明書（全部事項証明書・発行日から3ヶ月以内のもの。原本）等を添付してください。（創業予定者（法人）は、創業後、速やかに提出してください。個人は不要）
 - イ 新規創業（個人）の申請者は、税務署への事業開始届の写しを添付してください。（創業予定者については、創業後、速やかに提出してください。）
 - ウ 前年度の法人市民税、固定資産税・都市計画税（土地・家屋）の納税証明書（原本）を添付してください。

きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業（京都市知恵産業支援共同事業）に併願申請される方は公益財団法人京都産業21理事長あての申請書も併願申請する 併願申請する 併願申請される方は必ずこちらに○を

事業計画書

1 事業者等の概要(2枚以内にまとめてください。パンフレット等の別添付は認められません。)

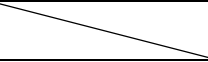
名称(企業名等)			
本社所在地(住所)			
代表者(職・氏名)			
従業員数	人	資本金等	千円
連絡先	〒 住所： TEL () - FAX () - e-mail： URL： 担当者 職・氏名：		
創業時期		法人設立時期	
業種			
3期分決算推移	前々期(~)	前期(~)	今期予想(~)
売上高(千円)			
経常利益(千円)			
主な事業内容			
事業の沿革			
自社の強み			

こちらの連絡先に書面審査通過の連絡等行います。必ず連絡が取れるところを記入してください。

2 申請する事業内容（8枚以内にまとめてください。パンフレット等の別添付は認められません。）

<p>事業名</p>	<p>(30字以内で事業内容が概観できるタイトルを記入してください。)</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> </table> <p style="color: red; border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">枠は削除していただいて構いませんが、必ず30字以内にしてください。</p>																		
<p>事業内容</p>	<p>(具体的事業内容、事業の目的、計画の目標(利益計画とその根拠)を記載してください。)</p> <p>[事業スケジュール] (記載例) ○年○月 ××試作開始 △月 □□展示会出展</p>																		
<p>実施時期</p>	<p>平成 年 月 ～ 平成 年 月 ※やむを得ない事由により、交付申請日以降で交付決定前に事業に着手しようとする場合は、着手前に、事前着手届(様式第2号)を提出する必要があります。</p>																		
<p>過去の採択状況</p> <p>(過去に本事業に採択された事業者は記載してください。複数回採択されている場合には、採択事業ごとに、表を増やしてください。必要に応じて枠を拡大してください。)</p>	<p>採択年度 平成 年度 きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業 京都市知恵産業創造支援事業 ※該当するものを○で囲んでください。</p> <p>①当初事業計画の検証</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 30%;">過去採択事業の申請時の内容 (提出した交付申請書を基に)</th> <th style="width: 30%;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業の新規性</td> <td colspan="2" style="color: red; border: 1px solid red;">過去採択がない場合は、表等を消していただいて構いません。「過去採択なし」と記載してください。</td> </tr> <tr> <td>事業の市場性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業の実現可能性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域活性化への波及効果</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本事業を実施する体制 (事業遂行能力)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		過去採択事業の申請時の内容 (提出した交付申請書を基に)	実績	事業の新規性	過去採択がない場合は、表等を消していただいて構いません。「過去採択なし」と記載してください。		事業の市場性			事業の実現可能性			地域活性化への波及効果			本事業を実施する体制 (事業遂行能力)		
	過去採択事業の申請時の内容 (提出した交付申請書を基に)	実績																	
事業の新規性	過去採択がない場合は、表等を消していただいて構いません。「過去採択なし」と記載してください。																		
事業の市場性																			
事業の実現可能性																			
地域活性化への波及効果																			
本事業を実施する体制 (事業遂行能力)																			

過去の採択状況 (続き)	②売上、雇用の状況			
	・過去採択事業の申請時の内容			
		事業期間中 (. ~ .3)	事業終了後一年目 (.4~ .3)	事業終了後二年目 (.4~ .3)
	売上高(千円)			
	新規雇用(人)			
・実績				
	事業期間中 (. ~ .3)	事業終了後一年目 (.4~ .3)	事業終了後二年目 (.4~ .3)	直近 (28.4~29.3)
売上高(千円)				
新規雇用(人)				
③現状に対する自己評価				
④過去の採択事業と今回の計画との関連				
事業の新規性	(記入の観点) 地域的に新しい取組であるか。商品・サービスに独創性があるか。新たな社会的課題に対応した取組であるか。			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;"> 記入の観点の文章は削除していただいて構いません </div>				
事業の市場性	(記入の観点) ニーズがあるか。ニーズを掘り起こすことが可能か。ニーズに適合した商品・サービスであるか。顧客ターゲットのセグメンテーション(市場細分化)は十分か。事業継続が可能な市場が確保されているか。			
事業の実現可能性	(記入の観点) 実現可能な計画で事業の継続が見込めるか。法令・許認可・公序良俗等問題ないか。第三者への委託が過大ではないか。収支計画は適切か。事業内容に適合した資金使途であるか。対象経費に合致しているか。			
地域活性化への波及効果	(記入の観点) 地域課題を解決し、地域力再生に貢献できる事業か。雇用拡大、地域産品の利用等が見込めるか。具体的な社会的課題が設定されているか。また、その解決方法が明確になっているか。			

連携している自治体、支援機関等の名称	(申請事業に関して連携している機関があれば、名称を具体的に記入してください。)																								
事業遂行能力 (事業者内部・外部支援者名・委託先等)	<p>(記入の観点) 事業遂行に必要な体制等が取れているか。「自社の強み」をどのように事業に活かしているか。「知恵産業認証認定制度等一覧」(http://www.kyoto-conso.jp/nintei/)等の認証・認定を受けているか。</p> <p>認証・認定等の実績があれば、該当のものに○をし、認証・認定年度を記載してください)</p> <table border="1" data-bbox="411 723 1297 1223"> <tr><td>年度</td><td>京都府中小企業「知恵の経営」実践モデル企業認証制度</td></tr> <tr><td>年度</td><td>京都府元気印中小企業認定制度</td></tr> <tr><td>年度</td><td>経営革新承認制度</td></tr> <tr><td>年度</td><td>京都文化ベンチャーコンペティション</td></tr> <tr><td>年度</td><td>京都市ベンチャー企業目利き委員会 (Aランク認定)</td></tr> <tr><td>年度</td><td>オスカー認定制度</td></tr> <tr><td>年度</td><td>「知恵創出”目の輝き”」企業認定</td></tr> <tr><td>年度</td><td>知恵ビジネスプランコンテスト</td></tr> <tr><td>年度</td><td>創造的文化産業(クリエイティブ産業)モデル企業選定事業</td></tr> <tr><td>年度</td><td>《上記以外のものがあれば記入。複数ある場合は、欄を追加》</td></tr> </table>					年度	京都府中小企業「知恵の経営」実践モデル企業認証制度	年度	京都府元気印中小企業認定制度	年度	経営革新承認制度	年度	京都文化ベンチャーコンペティション	年度	京都市ベンチャー企業目利き委員会 (Aランク認定)	年度	オスカー認定制度	年度	「知恵創出”目の輝き”」企業認定	年度	知恵ビジネスプランコンテスト	年度	創造的文化産業(クリエイティブ産業)モデル企業選定事業	年度	《上記以外のものがあれば記入。複数ある場合は、欄を追加》
年度	京都府中小企業「知恵の経営」実践モデル企業認証制度																								
年度	京都府元気印中小企業認定制度																								
年度	経営革新承認制度																								
年度	京都文化ベンチャーコンペティション																								
年度	京都市ベンチャー企業目利き委員会 (Aランク認定)																								
年度	オスカー認定制度																								
年度	「知恵創出”目の輝き”」企業認定																								
年度	知恵ビジネスプランコンテスト																								
年度	創造的文化産業(クリエイティブ産業)モデル企業選定事業																								
年度	《上記以外のものがあれば記入。複数ある場合は、欄を追加》																								
本事業の売上高等の見込み		<table border="1"> <tr><th>今期 (29. ~30.3)</th><th>事業終了後一年目 (30.4~31.3)</th><th>事業終了後二年目 (31.4~32.3)</th></tr> <tr><td>売上高(千円)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>経常利益(千円)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>新規雇用(人)</td><td></td><td></td></tr> </table>	今期 (29. ~30.3)	事業終了後一年目 (30.4~31.3)	事業終了後二年目 (31.4~32.3)	売上高(千円)			経常利益(千円)			新規雇用(人)													
今期 (29. ~30.3)		事業終了後一年目 (30.4~31.3)	事業終了後二年目 (31.4~32.3)																						
売上高(千円)																									
経常利益(千円)																									
新規雇用(人)																									
当該年度に他の補助金・助成金等を受けた実績 (申請中・予定のもののほか、福祉等を含む)	申請日	補助金・助成金等名	事業名	経費の主な内訳	申請額(千円)																				

収 支 予 算 書

千円単位ではなく円単位で
記入してください。
税込額で記載してください。

1 収入内訳書

(単位：円)

項 目	金 額
<助成（補助）金> 交付申請額	827,000
<p>交付申請額は総事業費の税抜額の3分の2以内（最大300万円）。1000円未満は切り捨て。 $1,340,000 \text{円} \times (100/108) \times 2/3 = 827,160 \text{円}$ →交付申請額 827,000円</p>	
<自己資金等> 自己資金	513,000
借入金	
その他	
合 計	1,340,000-
<p>合計は収入・支出どちらも同じ額を記入してください</p>	

2 支出内訳書

(単位：円)

項 目	金 額
<事業費>	
②機械装置・工具器具の購入	350,000
④デザイン料	350,000
⑧展示会等の出展料	600,000
<事務費>	
①従事者旅費	40,000
合 計	1,340,000-

注 支出額は、消費税及び地方消費税額を含んだ金額で記載してください。

ただし、消費税及び地方消費税は助成（補助）対象外であるため、交付申請額は支出額に100/108を乗じた額の2/3以内となります。

注 支出内訳書は、対象経費の項目ごとに記載してください。

注 対象経費の明細は、（第1号の3）支出内訳明細書に記載してください。

支出内訳明細書

明細書は1ページに収めてください。
すべて税込額を記載してください。

区分	項目	内訳(内容,積算単価,数量等を具体的に記入してください)	金額(千円)	備考
事業費	②機械装置・工具器具の購入	○機1台150,000円、 △△2台200,000円	350	
	④デザイナー料	ロゴデザイン100,000円、 パンフレットデザイン100,000円、 パッケージデザイン150,000円	350	
	⑧展示会等の出展料	東京○○ショー出展費用600,000円	600	
		事業費の項目ごとに、内訳を記入。	千円単位で記入	
小計			1,300	
事務費	①従事者旅費	東京○○ショー往復JR30,000円、宿泊 10,000円	40	
小計			40	
合計			1,340	

平成 年 月 日

公益財団法人京都産業21 理事長 様

所 在 地
名 称(企業名等)
代表者名(職・氏名)

㊤

きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業助成金事前着手届

平成 年 月 日付けできょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業助成金の交付を申請している下記の事業について交付決定前に着手しますので、届け出ます。

なお、本件について交付決定がなされなかった場合、又は交付決定を受けた助成額が交付申請額に達しない場合においても異議は申し立てません。

記

1 事 業 名

p 26 と同じ事業名を記載

2 事前着手の理由

理由について、明確に、なぜ事前着手する必要があるのかわかるように記入してください。理由によっては認められない場合があります。

3 着手予定年月日

平成 年 月 日

着手予定日は、申請書提出日以降とします。

例) 申請書提出日 4/5 の場合

事前着手日 4/1 ×

事前着手日 4/20 ○

※ 事前着手の理由については、その必要性がわかるよう、具体的に記述してください。

※ 着手予定年月日は、交付申請日以降とします。

平成 年 月 日

（あて先）

京 都 市 長

所 在 地
名 称（企業名等）
代表者名（職・氏名）

印

「知恵産業の森」京都創生事業補助金事前着手届

平成 年 月 日付けで申請しました標記の補助事業について、交付決定前に着手しますので届け出ます。

なお、本件について交付決定がなされなかった場合又は交付決定を受けた補助額が交付申請額に達しない場合においても異議は申し立てません。

記

1 補助事業名

p 26 と同じ事業名を記載

2 事前着手の理由

理由について、明確に、なぜ事前着手する必要があるのかわかるように記入してください。理由について、明確に、なぜ事前着手する必要があるのかわかるように記入してください。理由によっては認められない場合があります。

3 着手予定年月日

平成 年 月 日

着手予定日は、申請書提出日以降とします。

例) 申請書提出日 4/5 の場合

事前着手日 4/1 ×

事前着手日 4/20 ○

※ 事業着手の理由については、その必要性がわかるよう、具体的に記述してください。

※ 着手予定年月日は、交付申請日以降とします。